

えひめのくらし

— 生計費モニター通信 —

NO.126

2006年8月1日発行

今月はモニターさんの、いくつかの質問を取り上げます。

質問最近、年金を払ってないのです。支払うと預金ができないのです。でも、来月からは年金も払おうと思っています。なぜなら、ローンの支払い額が少し減るからです。辛いけど元気な子供たちの笑顔を見ていると、お金はないけど幸せなのかなって思っていました。誰もが歳をとります。老後のくらしや年金にはどれくらいかけたらいいいのか？個人年金をかけた方がいいのか？国民年金基金はどうか。70歳、80歳になって動けなくなったときに、デイサービスや老人ホームを利用するといくらぐらいかかるのか？他、特集をくんで下さい。(32歳)

答老後に向けての生活設計ですが、金融商品を列記してみますと、預金・保険(補償)・年金(国民、個人)・株式投資等あります。どれを選択するのは、それぞれの家庭の事情にあった選択が大切でしょう。「どれを選べばいいのかわからない」と思われがちですが、まず、学習をする事です。遠回りのようですが、この方法が案外近道なのです。また、公的年金は支払うべきでしょう。民間の個人年金よりはメリットが大きいと言えます。*家計学習グループ<あすなろ>もありますので、お問い合わせ下さい。

質問我が家にはパソコンがない。時々、パソコンの通信回線(?)の勧誘の電話が。パソコンを持っているのが当然の様にかかり、持っていないと言うととても驚かれる。もっと必要にせまられたら…と、まだ購入予定もないのだが、一体どの位使用料がかかる様になるのか知りたい。(32歳)

答一月平均、5千円程度必要になります。各、プロバイダーの資料を集めパソコンをどのように利用するかを考えて決定することをお勧めします。

6 がつ の データ (2006年6月分)

世帯の状況

		2005年 6月	2006年 5月	2006年 6月
調査対象数(世帯)		202	235	228
世帯主年齢(歳)		43.3	43.2	43.7
平均家族数(人)		3.8	3.9	3.9
世帯主 職種	公務員	12.9	11.5	13.2
	会社員	74.3	72.3	71.1
	自営業等	5.4	8.9	7.5
	無職	7.4	7.2	7.5
世帯主 年齢	20~29歳	2.0	2.6	2.2
	30~39歳	41.6	39.6	39.5
	40~49歳	34.2	35.7	33.8
	50~59歳	15.3	15.3	16.7
	60歳以上	6.9	6.8	7.0

実収入

合 計	702,485	43,293	693,822
給料(夫)	326,718	329,456	331,000
(妻)	29,546	33,815	27,930
賞与(夫)	214,904	1,889	222,880
(妻)	19,058	1,520	14,375
公的年金(夫)	24,867	957	23,165
(妻)	9,996	366	10,734
自家営業	17,657	9,743	5,822
家賃・地代収入	4,384	6,686	6,917
パート・アルバイト収入(夫)	2,564	2,581	2,741
(妻)	22,194	17,029	17,511
同居家族からの収入	4,416	6,129	3,463
私的年金(夫)	1,013	838	2,127
(妻)	1,648	853	2,016
その他の収入	23,521	18,430	23,142

実支出

	2005年 6月	2006年 5月	2006年 6月
合 計	512,029	481,813	498,744
消費支出	324,000	323,762	317,326
食 費	56,654	57,162	57,114
住居費(家賃・ローン)	47,256	39,392	46,674
住居費(その他)	18,196	14,783	12,357
水・光熱費	14,631	16,744	15,048
被服費	16,787	18,088	15,294
保健医療費	7,758	7,944	9,069
理容衛生費	8,767	7,996	8,534
交際費	12,276	16,204	14,696
交通費	4,221	4,924	3,047
通信費	13,907	16,047	15,305
教育費	39,030	44,697	39,513
教養娯楽費	17,825	19,084	17,255
職業・主婦費	34,524	29,513	34,858
自動車関係費	37,347	25,640	22,690
そ の 他	4,820	4,822	5,872
非消費支出	188,029	158,052	181,417
税 金	53,174	50,649	55,494
社会保険料	69,332	48,814	68,518
私的保険料	53,889	46,787	46,555
その他非消費支出	11,634	11,801	10,850

別 掲

積立・定期預貯金	87,259	26,382	67,718
----------	--------	--------	--------

再 掲

住宅ローン返済額	34,282	26,933	35,106
住宅以外借入金返済	4,305	6,538	8,796

特別支出

風呂増築			3,000,000
(家)外壁塗装			910,000

6月のおたよりから

- *今年初めてお姑さんに習い梅シロップ&梅干を作ってみました。いつも出来上がったものを頂いていたのですが、チャレンジしてみたので、毎日瓶の中の梅が色づくのが楽しみです。少しずつ、色々な手料理も改めて頑張りたいと思います。
(?歳)
- *大学生をかかえて2年目です。学費があるためボーナスは右から左です。この生活があと10年足らず続くと思うとおとうさんががんばってねという気持ちです。
- *家計の数字の反省をゆっくりして、節約にもっともっと励まなければなりません。車はずっとボロボロかも……。そのうち娘の教習代のカンパが先かも。子育てにお金がかかるのは確かです。高校、大学の頃が大変です。もっともっと貯金をしておけば良かったあ！「授業料が安い＝子供の希望」とならない場合も大変です。
(47歳)
- *小2の息子がそろばんに行きたいと言い出し、習わす事になりました。また、6月中旬から私もパートに出る事になり、そろばんのお月謝くらいは払えるかなと言ったところですよ。
- *これから光熱費が増えると思います。子供の夏休みもあり、気をつけていきたいです。夏場は図書館やプールなど、公共施設を利用していきたいです。(36歳)
- *ガソリンの値上がりにより、自転車がふえた。少々遠いところでも自転車で行くようになった。しかし、6月は雨が多くて車での移動も仕方ない状況。乗るたびにガソリンメーターの針先がとても気になる。梅雨が明ければ頑張って自転車を漕ぐことにしよう！(37歳)
- *今月は医療費がかからなかったので赤字にならずにすみました。食費も抑えられたのが大きかった気がします。ピアノの発表会の参加費9000円もかかるのが痛いと思ったのですが、家計簿をつけていると1年間のお金の流れがわかるようになるのでそのことを頭においておくとかかなり違うだろうなと思いました。(30歳)
- *子供の医療費が今年に入ってずっと1万円を超えている。幼稚園のお弁当作りに力をいれているので野菜・果物などの出費が大きい。また、暑くなってきたので飲料も多くなっておる。(私のお菓子代も多いです) 全体的にも出費が増え、自分で決めている生活費の予備のボーダーラインを切ってしまうので主人も少し考え方を改めてくれるそうです。来月から少しずつでも出費をおさえられるようになりそう。少し楽しみです。(33歳)

- *結婚式で北海道まで行った。航空チケットの手配もしてくれたのでお祝いを30万円贈った。結婚適齢期のオイやメイがまだまだ続く。教育費がいつも重くのしかかる身では交際費も大変と実感。(50歳)
- *市民税UP 他実際に数字で目にすると痛いなあって感じます。増税もどこまでいくのか……。多く払った分どこかでよいことを感じられるようにしてほしいものです。
児童手当が6年生までのびたので1つ実感しましたが、TVや新聞では相変わらず税金のムダ使いを見聞きしますし。議員さんのお給料なんて目が点。大変なお仕事だとは思うものの、もっとボランティア精神があっても良くないのでは？なんて。健康で幸せな毎日が送れるだけで満足しなければダメですね。(37歳)
- *今月は自動車税&車検。へき地の私たちには、車1台は必要。自動車関係費の多さに頭が痛いです。(33歳)
- *6月は車の保健、県民税、電化製品の購入でかなり出費でした。保健や税金は年払いだったので分かってはいてもお金が引き落とされたあとの通帳は寂しいものがあります。その日のためにと毎月積み立ててはいるけど思わぬ出費に消えていったりする事も……。かなり意思が強くないと積み立ても大変ですね。(33歳)
- *ボーナスができました。額面をみて喜んだのもつかの間、手取りをみてがっかり。税金……年金……大きいですよ。払わなければどんなに裕福にすごせるか……。私たちの大切なお金、政府の皆さんもっと大事に使って下さい。(?歳)
- *風呂増築は全部で400万円かかりました。今月は、手付金100万円(5月に支払う)の残りの300万円払いました。またこれから節約の日々です。(43歳)
- *年金生活になり3年!!毎日のくらしの内容は現役時代と余り変化はしていない。そのため、この3年間、年金のみでの家計では毎月赤字状態。家計委員会で学んだライフプランの大切さを今、実感しています。年金制度の不安な中、若い方たちにこそライフプランを見直し若い時から老後のくらしを見つめてシュミレーションすることを伝えたいと思います。(60歳)
- *今年に入って初めて家計簿をつけています。初めての黒字です。本当かな?嬉しい。(48歳)

編集 愛媛県生計費調査委員会
発行 えひめ勤労者生活情報センター
〒790-0066 松山市宮田町132番地
TEL 089-933-2871

愛媛県生活協同組合連合会
〒790-0952 松山市朝生田町3-1-12
TEL 089-931-5207